

熊本県警察障がい者活躍推進計画の取組状況			
機関名	熊本県警察本部		
任命権者	熊本県警察本部長		
評価年度	令和7年度		
目標に対する達成度	項目	目標	実績（達成度）
	①採用に関する目標	毎年度6月1日時点の法定雇用率（2.8％）を達成する。	令和7年（2025年）6月1日時点の実雇用率は、3.88％であった。
	②定着に関する目標	不本意な離職者を極力生じさせない。	令和7年度に離職した障がいのある職員は2人であった。
	③満足度、ワーク・エンゲージメントに関する目標	【ワーク・エンゲージメント】 毎年度向上させる。 【満足度の全体評価】 80％	職場環境等に関するアンケート調査では、障がいのある職員の86.6％が「熊本県警察で働いていることについて満足している」との回答であった。
	④キャリア形成に関する目標	【障がいのある職員が担当する職務の拡大】 合理的配慮により勤務可能なポストを拡大する。	障がいのある職員に対して定期的に面談等を実施し、希望する職務等の把握に努めた。
取組状況	1 障がいのある職員の活躍を推進する体制整備 （1）障害者職業生活相談員として警務部警務課管理官を選任した（令和7年6月）。 （2）精神・発達障害者しごとサポーター養成講座に職員が参加した（令和7年10月）。 2 障がいのある職員の活躍の基本となる職務の選定・創出 障がいのある職員に対して定期的に面談等を実施し、希望する職務等の把握に努めた。 3 障がいのある職員の活躍を推進するための環境整備・人事管理 （1）障がいのある職員に対して職場環境等に関するアンケートを実施し、その結果について関係所属に周知した（令和8年2月）。 （2）障がいのある職員に対して定期的に面談等を実施し、体調や勤務状況等の把握に努めた。		